

③ 志和地域

【地域の環境特性・課題】

- 本市の北西部に位置する志和地域は、周囲を森林に囲まれ、関川や東川に沿ってまとまりのある農地や集落によって田園エリアが形成されています。また、内から志和東にかけての谷沿いは、典型的な里地里山エリアが形成されています。
- 山陽自動車道の志和インターチェンジ付近には交通利便性の良さを活かして、規模の大きな流通団地が整備されています。
- 冠川沿いには、農地と宅地の混在や工場が分散立地する地域がみられます。
- 半川の河畔などはホタルの良好な生息環境となっており、ホタルの里づくりの活動やホタルまつりが行われています。
- 並滝寺池は黒瀬川の源流となっており、その周辺では、緑豊かな散策道やキャンプ施設などが整備され、自然学習や自然体験の場として活用されています。
- 少子高齢化による人口の減少が進んでおり、森林の荒廃、耕作放棄地の増加、またそれらに起因する獣害の増加などへの対策が課題となっています。
- 市民アンケートによる環境の満足度をみると、総じて市全体の平均より満足度が高い結果となり、特に「川などの水のきれいさ」や「農地や土とのふれあい」などは高い満足度を得ています。



農地と集落



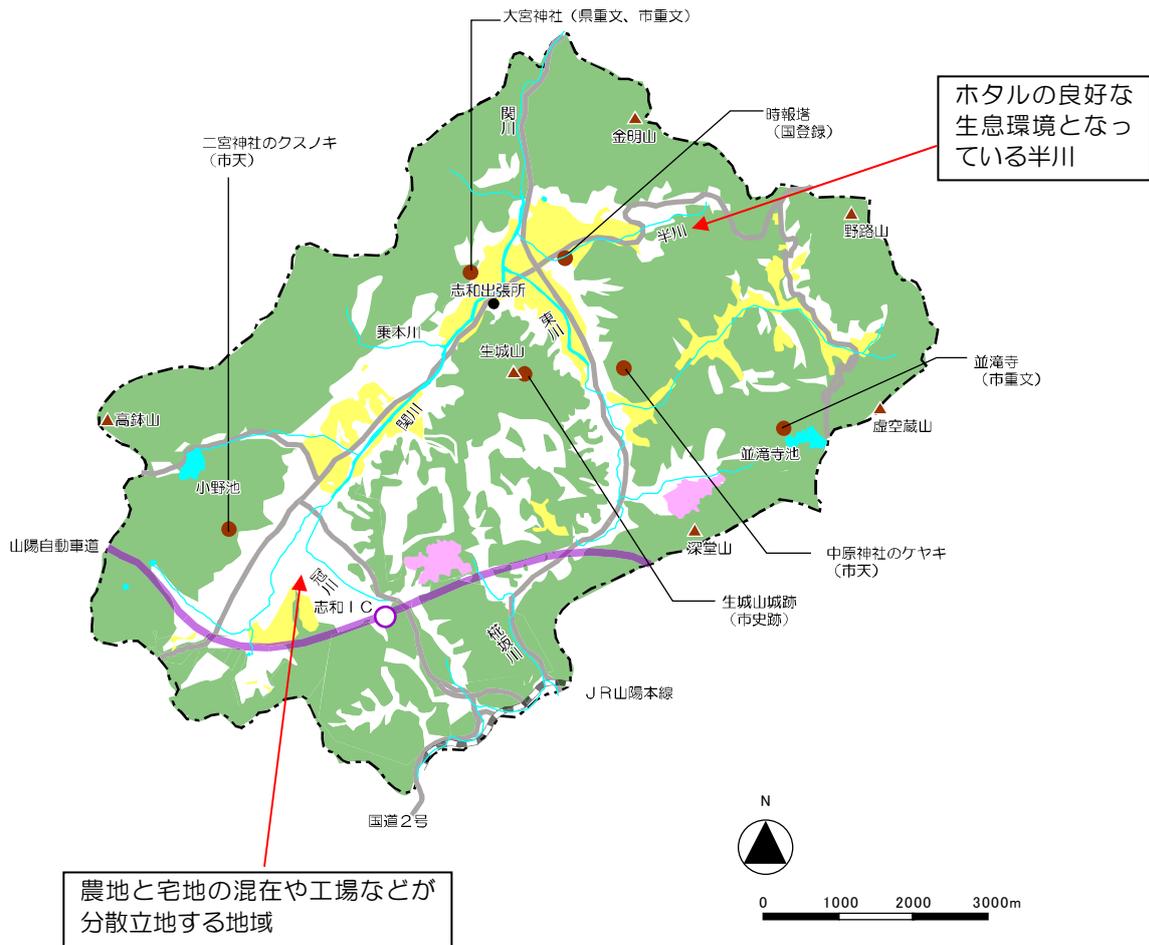
ホタルの群舞

【環境配慮指針】

本地域では、以下のような環境配慮が望まれます。

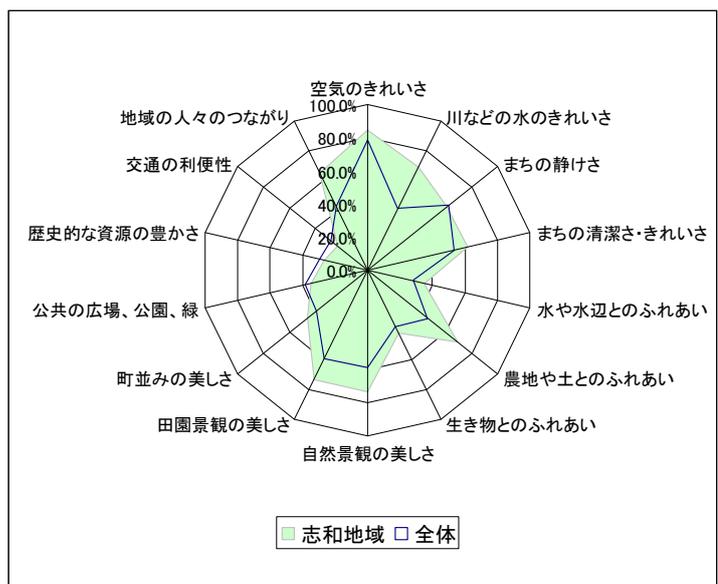
- ・ 穏やかな田園景観と調和するよう、建築物や工作物、屋外広告物等について配慮する。
- ・ 里地里山エリアの環境を保全するため、森林の保全や耕作放棄地の解消に努める。
- ・ ホタルの生息環境として良好な河川環境の保全に努める。
- ・ 並滝寺池などの地域資源を環境教育や環境保全活動の場として活用する。
- ・ 耕作放棄地の解消や農地の適正な維持管理を地域ぐるみで支える取り組みを促進し、田園エリアの環境保全に努める。
- ・ 獣害を未然に防止する観点から、シカやイノシシ等の生息地との緩衝地帯となる森林の適正管理に努める。

志和地域環境マップ



凡 例	
	山林
	農用地区域
	市街化区域、用途地域
	主な山
	主な河川
	主な池等
	主な文化財
	主な自然公園
	高速道路(破線は計画区間)
	主な道路(破線は計画区間)
	鉄道

※重文：重要文化財
 天：天然記念物
 登録：登録有形文化財



※平成 22 年に実施した市民アンケート結果より、「満足」、「ほぼ満足」と回答した人の割合。

※この図は里地里山エリアなどの環境の区分を示したものではありません。
 ※白抜き範囲は、小規模な宅地と農地の混在している地域など、山林、農用地区域、市街化区域、用途地域の区分に当てはまらない地域です。